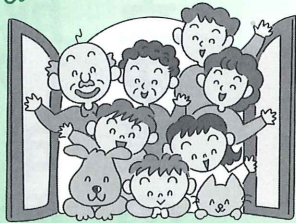


ひとりのため
みんなのため

大洲市

2006年8月号

No.19



社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

ふれあい・いきいきサロン

みなさん仲良く♪楽しく♪活動中♪

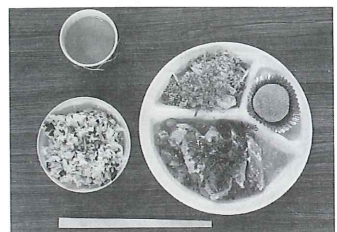


米津サロン（八多喜地区・大洲）

坂本地区ふれあいサロン （坂本地区・河辺）

6月14日（水）、八多喜地区において米津サロンが開催されました。数年前から、みんなで集まり、活動をしてきたのですが、今年度からサロンの仲間入りとなり、変わらずみんなで仲良く開催していきたいです!!とお話され、この日は、自己紹介や顔の体操、歌を歌いながら体を動かしたりとみんなで取り組み、笑い声の絶えない一時となりました。2ヶ月に1度だけど、料理教室に体操、いろいろな事にチャレンジしながら、楽しく開催していきたいです。

5月30日（火）、河辺・坂本地区において、坂本地区ふれあいサロンが開催され、たくさんの方が参加されました。この日は、家に帰ってもできるものを!!ということで、調理実習を行い、筍を使ったわかたけご飯や、キャベツの肉巻きスープ煮、筍チャンプル、草餅を作りました。主婦歴何十年の包丁さばきは見事で、おいしくできあがりしました。これからも、子供達とのふれあいの場を見つけたり、楽しく和気あいあいで開催していきたいです。との事でした。



平成17年度の主な事業内容と 収支決算の概要を報告します

昨年の市町村合併は、事業規模が拡大強化される反面、コミュニケーション機能や小地域での細やかなサービスの低下が危惧されているなか、社会福祉協議会は、行政、団体、住民等の間で潤滑油としての役割が一層求められることを強く自覚し、組織体制の再編に努め、市民福祉の向上に取り組んできました。

平成17年度の事業運営に当たっては、新市社協としての一体感の醸成と、全体の発展に重点を置き、福祉関係団体等との連携を一層密にしながら、「互助」「共助」を基調とする福祉コミュニティの醸成に努め時代背景に即した望ましい「福祉文化」の構築を目指して諸事業の推進に努めました。

☆相談活動

■心配ごと相談所の運営

各相談室において一般相談、法律相談、介護相談のほか、電話による相談対応をはじめ、総合福祉センター等の機能を生かした福祉ニーズの的確な把握に努めました。

◇大洲本所（毎週）

一般相談 月・水曜日

法律相談 火・木曜日

介護相談 金曜日

◇長浜支所（月1回）

第4金曜日

◇肱川支所（月1回）

5日

◇河辺支所（月1回）

10日

相談件数

273件

相談者数

321名

■在宅介護支援センターの運営

担当地区民生児童委員、在宅福祉推進員等との連携を図りながら、介護に関する総合相談や各機関とのサービス調整等、在宅での介護の支援に努めました。また、地域に密着した支援センターを指し、サロン活動や地区行事に積極的に参加し介護教室等を実施しました。

☆介護保険事業

■居宅介護支援事業の実施

利用者の自己決定権の尊重、自立を目指した介護計画（ケアプラン）の作成に努め、サービス事業者の意思統一を図りました。

・月平均利用人数

429人

■訪問介護事業の実施

サービスの質の向上とサービスの標準化を行うために、サービスマニュアルの作成及び個別援助計画に沿ったサービス提供に努め、サービス担当者会に積極的に参加し、サービスの評価を行い、質の向上に努めました。

・月平均利用人数

245人

■訪問入浴介護事業の実施

利用者に満足して頂けるサービス実施のため、一人ひとりに応じたサービスマニュアルの作成、利用者の要望に答えられるようサービス提供に努めました。

・月平均利用人数

28人

■通所介護事業の実施

利用者自身ができる限り健康で活動的な生活を送るために個別援助計画の作成、特に介護予防、機能訓練（日常動作訓練）に力を注ぎ、要介護度の維持・改善に努めました。

・月平均利用人数

延べ1, 280人

☆支援費活動

■身体・知的障害者ホームヘルプ活動の推進

「利用者本位」のサービス提供に努め、利用者の自立支援の援助に努めました。

・月平均利用人数

14名



■身体障害者ライサービス運営事業

利用者一人ひとりの特性に応じたサービス提供を行い、個別援助計画の作成に努めました。

・月平均利用人員 143名

■精神障害者居宅生活支援事業

ホームヘルパーを派遣し、食事・身体の保持等、生活を支援し社会復帰の促進に寄与すべく事業を実施しました。

・月平均利用人数 10人

☆生きがい(予防)対策

■生活管理指導員派遣事業の実施

市内在住の介護保険対象外の高齢者に対し、日常生活及び家事に関する支援や指導を行いました。

・月平均利用人数 49名

■生きがい老人デイサービス運営事業

日頃家に閉じこもりがちな高齢者に対して、デイサービス若宮・東大洲・長浜において各種のサービスを提供し、自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上に努めました。

・月平均利用人数 延べ123名

■外出支援サービス事業

ホームヘルパーが利用者の居宅と医療機関との送迎をし、高齢者・障害者等の在宅生活を支援しました。

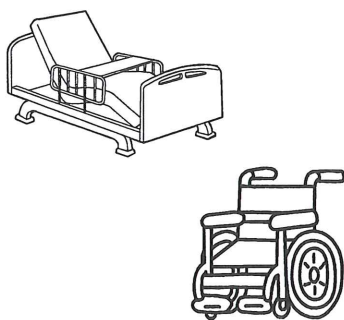
・利用者数 98名



■福祉機器の貸出等

介護等に係る経費の負担軽減を図り、自立援助のため福祉機器の貸出を行うとともに、独居高齢者等を対象として、緊急の場合の連絡体制を強化しました。

・ギャッチベッド・車椅子等



■独居高齢者緊急通報装置

概ね65歳以上の独居高齢者及び高齢者のみの世帯を対象に緊急通報装置を設置貸与し、緊急時の初期対応を行いました。

・安否確認 3, 411件

・緊急時の初期対応 32件

■各種資金の活用促進

◇生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯、障害者世帯に対し、低利で利用目的にあった資金を貸し付けるとともに、必要な援助指導を行い、その世帯の経済自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるように努めました。

☆住民の主體的な福祉活動

■大洲市地域福祉サービス事業の推進

地域の福祉問題を、地域住民同士がお互い支え合いながら解決を目指す一つの手段としての地域福祉サービス事業を推進しました。

・会員数 601名

■小地域在宅福祉活動事業の実施

地区社協が実施主体となって地

域ふれあい事業・独居高齢者のつどい・独居高齢者料理教室・在宅介護者のつどい等を開催し、一人暮らしの高齢者等の支援活動を行いました。

■ふれあい・いきいきサロン事業の活動支援

閉じこもりがちな高齢者等が身近な集会所において、おしゃべりや体操、ゲーム等、人とのふれあいを通じて、孤独感の解消や社会参加による生きがいづくり等を目的に、地域住民とともにつくる「ふれあい・いきいきサロン」を支援しました。



サロン活動の様子

■地域福祉権利擁護事業

判断能力に不安のある高齢者や知的障害者、精神障害者に対し、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理等、福祉サービスの利用を適切に行うために事業の円滑な実施への協力とPRを行いました。

・実施主体 八幡浜市社協

(県社協より委託)

・専門員 八幡浜市社協 1名

(調査、契約、支援計画の作成)

・生活支援員 5名

(実際の支援、契約内容の履行補助)

☆ボランティア活動推進事業

■ボランティアコーディネーターの活動促進

- ・各ボランティア講座の企画・実施
- ・ボランティア活動の啓発
- ・ボランティア活動の支援・調整
- ・大洲市ボランティア相談窓口開設

■ボランティア活動・マンパワーの育成支援

◇点字・朗読広報発行事業

【協力】点訳サークル「ひとみ」

朗読サークル「こころ」

大洲市広報・社協会報誌等の点訳及び朗読テープ作成

◇大洲市ボランティア連絡協議会活動支援

◇企業ボランティア活動の協力

◇その他各種ボランティアイベント等の協力

■ボランティア保険の加入促進

・平成18年3月末加入

個人保険 1, 237名

行事用保険 457名



ボランティア講座の様子

☆福祉教育・啓発事業

■調査・広報活動の実施

会報「社協だより」発行

■ワークキャンプの実施

市内の福祉施設や保健施設の協力を得て、中高生を対象に2泊3日または3日間のボランティア体験学習を実施し、福祉活動に対する理解の深化に努めました。

- ・協力施設 18施設
- ・参加校

中学校7校21名
高校4校27名



事前説明会の様子

☆強化・育成事業

■まごころ銀行運動の推進

まごころ銀行は、地域住民の善意の預託を受けて、それを効率的に社会に還元して地域福祉事業に役立たせることを目的とした制度であり、その啓発推進に努めました。

・金銭預託

178件 7,655,444円

・一般預託

35件 2,140,974円

・指定寄付

143件 5,514,470円

・物品預託

9件

■共同募金活動の推進

・実施期間 10月1日～

・実績額 16,188,614円 (12月31日)

(内訳)

戸別募金 6,997,896円

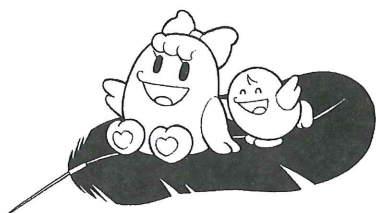
法人・大口募金 7,759,556円

学校募金 327,157円

街頭募金 274,294円

職域募金 673,176円

イベント募金 156,535円



平成17年度大洲市社会福祉協議会 決算の概要

5月30日に理事会・評議員会を開催し、決算及び事業内容について承認を得ました。

資金収支計算書（全体大区分）

（単位：円）

| 収 入 | | 支 出 | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 科 目 | 決 算 額 | 科 目 | 決 算 額 |
| 会費収入 | 4,693,700 | 人件費支出 | 330,534,856 |
| 寄付金収入 | 8,455,444 | 事務費支出 | 34,388,267 |
| 経常経費補助金収入 | 79,917,710 | 事業費支出 | 34,593,167 |
| 助成金収入 | 710,939 | 共同募金配分金事業費 | 12,165,091 |
| 受託金収入 | 31,032,490 | 助成金支出 | 16,175,533 |
| 事業収入 | 1,049,319 | 負担金支出 | 111,000 |
| 共同募金配分金収入 | 15,051,201 | 経理区分間繰入金支出 | 40,458,991 |
| 介護保険収入 | 282,270,628 | 固定資産取得支出 | 9,659,227 |
| 利用料収入 | 19,797,320 | 積立預金積立支出 | 45,241,704 |
| 運営費収入 | 688,800 | その他の支出 | 2,221,656 |
| 雑収入 | 2,044,861 | 当期末支払資金残高 | 94,035,402 |
| 受取利息配当金収入 | 69,499 | | |
| 経理区分間繰入金収入 | 40,458,991 | | |
| 固定資産売却収入 | 200 | | |
| 積立預金取崩収入 | 2,972,734 | | |
| その他の収入 | 10,092,210 | | |
| 前期末支払資金残高 | 120,278,848 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 合 計 | 619,584,894 | 合 計 | 619,584,894 |

※この計算書は、平成13年度に厚生労働省の指導により導入された、社会福祉法人新会計基準【社協用】に基づいて作成しております。当社協では、上記全体会計を9の経理区分に分け、さらに54の管理区分に細分化し収支の状況を明確に区別し運営しております。

経理区分別資金収支の内訳

（単位：円）

| 経理区分 項 目 | 法人運営 | 委託・ 助成事業 | 共同募金 配分事業 | 居宅介護 支援事業 | 訪問 介護事業 | 通所 介護事業 | 訪問入浴 介護事業 | 福祉ボランティア 基金運営事業 | まごころ銀行 運営事業 | 総合計 |
|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|--------------|--------------------|----------------|-------------|
| 経常活動収入計 | 99,976,491 | 20,443,329 | 15,091,201 | 49,451,546 | 141,037,201 | 133,645,510 | 17,709,838 | 678,514 | 8,207,272 | 486,240,902 |
| 施設設備等収入計 | 200 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 200 |
| 財務活動等収入計 | 9,287,836 | 95,800 | 0 | 0 | 307,344 | 3,345,920 | 0 | 28,044 | 0 | 13,064,944 |
| 前期末支払資金残高 | 5,806,691 | 0 | 0 | 17,696,932 | 35,010,602 | 50,116,444 | 3,412,577 | 5,121,202 | 3,114,400 | 120,278,848 |
| 合 計 | 115,071,218 | 20,539,129 | 15,091,201 | 67,148,478 | 176,355,147 | 187,107,874 | 21,122,415 | 5,827,760 | 11,321,672 | 619,584,894 |
| 経常活動支出計 | 97,665,143 | 20,073,849 | 14,931,201 | 43,470,895 | 146,784,044 | 117,409,806 | 19,234,264 | 2,502,865 | 6,354,838 | 468,426,905 |
| 施設設備等支出計 | 3,653,185 | 0 | 160,000 | 2,057,042 | 840,000 | 2,949,000 | 0 | 0 | 0 | 9,659,227 |
| 財務活動等支出計 | 7,428,288 | 465,280 | 0 | 9,181,116 | 8,671,508 | 21,543,444 | 145,680 | 28,044 | 0 | 47,463,360 |
| 当期末支払資金残高 | 6,324,602 | 0 | 0 | 12,439,425 | 20,059,595 | 45,205,624 | 1,742,471 | 3,296,851 | 4,966,834 | 94,035,402 |
| 合 計 | 115,071,218 | 20,539,129 | 15,091,201 | 67,148,478 | 176,355,147 | 187,107,874 | 21,122,415 | 5,827,760 | 11,321,672 | 619,584,894 |

まじいんのおひらき

五月二十日

六月二十日まで (敬称略)

金銭の部

(一般分)

(故)稲澤美智子

植木 行秀

中 村
柚 木

(指定分)

《肱川地区社協へ》

久岡 純一 松山市

櫻田 咲盛 中居谷(中居谷)

《上須戒地区社協へ》

瀧野 亀鶴 上須戒

松岡 広明 上須戒

《大川地区社協へ》

畑川 靖治 森 山

杉原 慎一 森 山

《喜多地区社協・五郎互郷会へ》

井上 金徳 五 郎

あたたかい善意をありがとうございます。ありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。



愛媛県社会福祉協議会 総合相談事業

巡回相談 DAY (南予)のお知らせ

現代の複雑・多様化した社会の中で、悩みごとをどこに相談すればよいかわからず困っていませんか？問題に合った窓口へご案内し、その場で専門家にご相談に応じます。

| | | | |
|------------------|--|---|----|
| と き | 平成18年9月3日(日) 13時30分～17時 | | |
| と ころ | 大洲市総合福祉センター 4階 多目的ホール | | |
| 相 談 内 容 (概 要) | ①相続・破産・借金・離婚・慰謝料・事故損害賠償 ②土地家屋境界 ③年金・税金 ④医療・くすり・リハビリ ⑤精神障害・心の健康 | ⑥児童問題全般・非行・虐待 ⑦介護全般 ⑧子育て・健全育成 ⑨悪徳商法被害 ⑩社会福祉全般 | |
| そ の 他 | ・相談は個別ブースで行います ・託児ルームあり | 相 談 料 | 無料 |

協力団体(予定) 愛媛県司法書士会 / 愛媛県土地家屋調査士会 / 四国税理士会愛媛県支部連絡協議会 / 愛媛県看護協会 / 愛媛県社会福祉士会 / 愛媛県精神保健福祉士会 / 中央児童相談所 / 愛媛県介護福祉士会 / 愛媛県保育協議会 / 愛媛県消費生活センター・関係地方局県民生活課 (順不同)

問合せ先(主催) ・社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会
〒790-8553 松山市持田町3-8-5 TEL 089-921-8912 (地域福祉班)
(共催) ・社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲270-1 TEL 0893-23-0313 (地域福祉係)

心配ごと相談所案内

| | |
|----------------|--|
| 大洲市社会福祉協議会(本所) | 毎週月・水(一般相談) 火・木(法律相談) 金(介護相談) 大洲市総合福祉センター 10時～16時 |
| 長 浜 支 所 | 8月25日(金) 大洲市長浜体育館 13時～16時 |
| 肱 川 支 所 | 8月4日(金) 大洲市肱川公民館 13時30分～16時30分 |
| 河 辺 支 所 | 8月10日(木) 大洲市河辺老人福祉センター 9時～12時 |

お問合せ先 本所 TEL 23-0313(代表) ※相談室直通 TEL 23-5629
長浜支所 TEL 52-1111 (大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 TEL 34-2312 河辺支所 TEL 39-2510